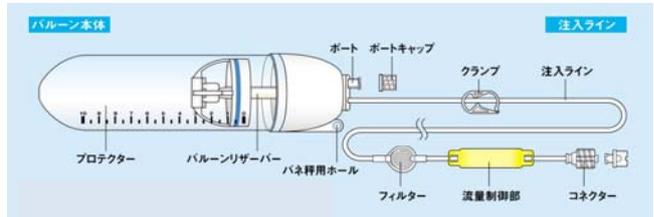
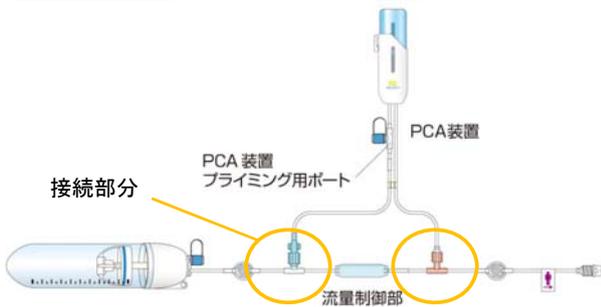


区分の見直しを行う機能区分に収載されている製品の例

中医協 総-2-1-参  
24.1.30

細分化①

- 在007 携帯型ディスプレイ注入ポンプ
- 019 携帯型ディスプレイ注入ポンプ



細分化②

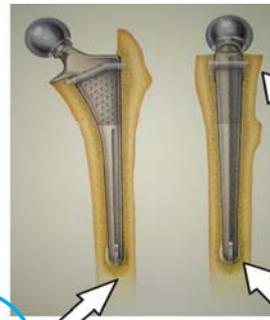
- 在006 在宅人工血液透析用特定保険医療材料
- 040 人工腎臓用特定保険医療材料



細分化③

059 オプション部品 (1)人工股関節用部品

製品例



近位スペーサー



骨栓(ボーンプラグ)  
\* 髄腔内に装着



セメントリストラクター  
\* ステム遠位端に装着

一般的なオプション部品

カップサポート



細分化④

060 固定用内副子(スクリュー)

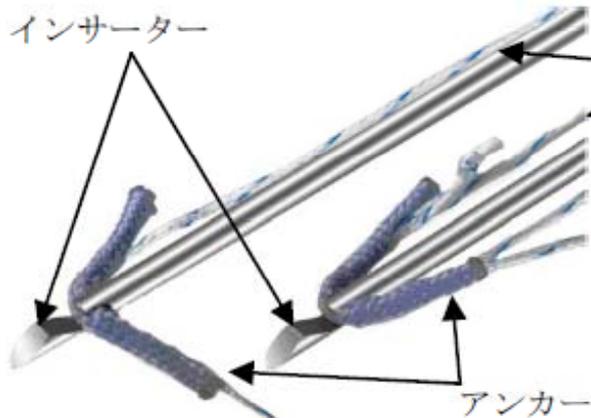
(8)その他のスクリュー

②特殊型

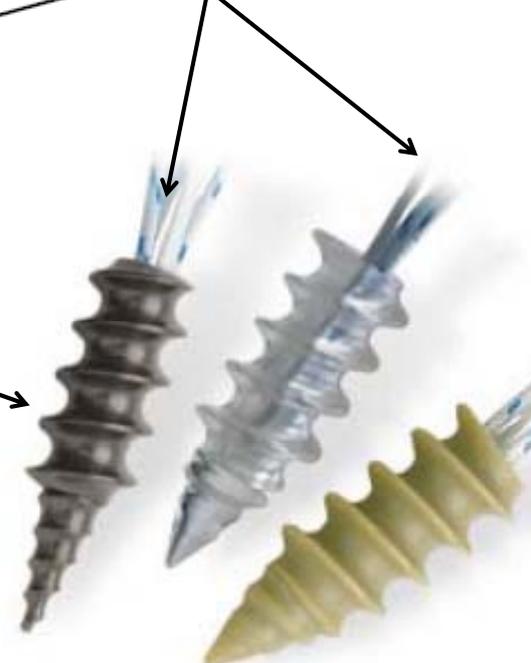
ア 軟骨及び軟部組織用

i スーチャーアンカー型

インサーター

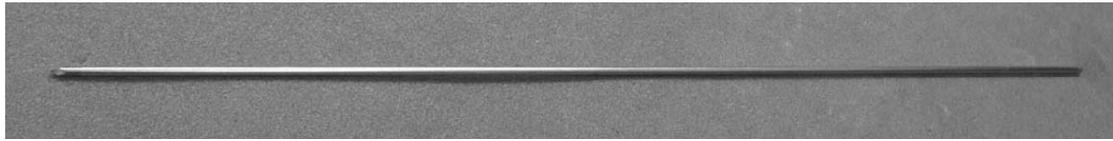


縫合糸



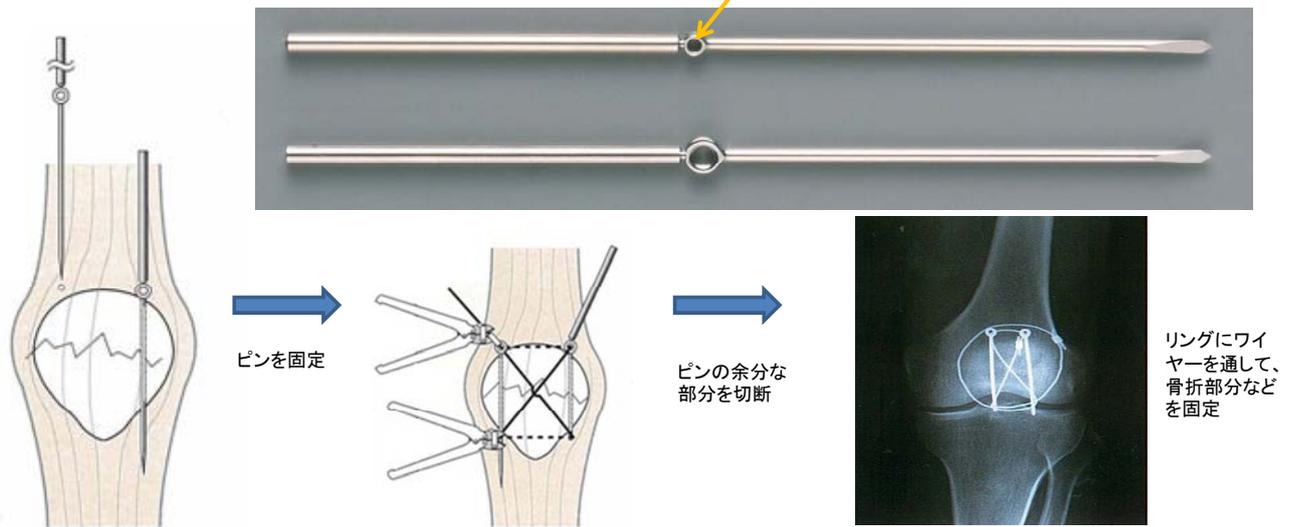
細分化⑤  
076 固定用金属ピン (2)一般用

### 一般的なピン



### リング付きのピン

このリングにワイヤーを通す



細分化⑥  
117 埋込型除細動器 (3)IV型



細分化⑦  
124 ディスポーザブル人工肺(膜型肺)

成人用



小児用



充填量が少なくても機能するよう特別な構造

細分化⑧  
122 人工弁輪

僧帽弁・三尖弁兼用リング

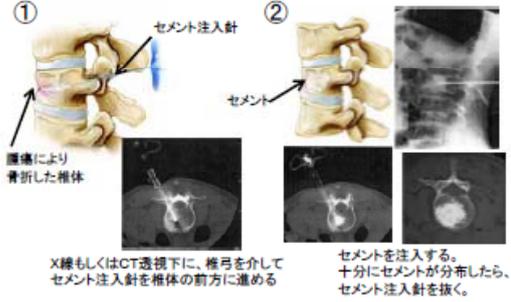


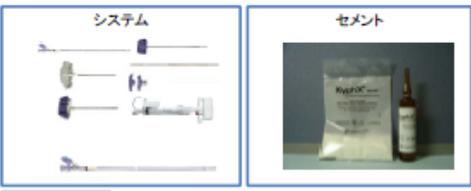
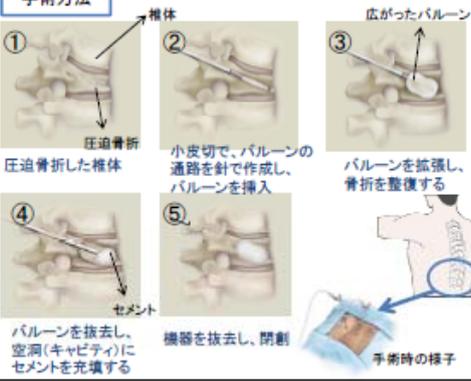
僧帽弁専用リング



三尖弁専用リング



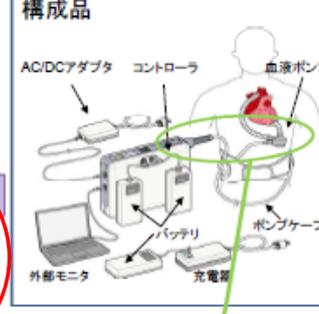
1 販売名	ストライカー脊椎専用骨セメント
2 希望業者	日本ストライカー株式会社
3 構造・原理	<p>本品は、粉末ポリマーと液体モノマーを全量混合すると発熱性の重合体形成が生じ、軟質の練り生地状の固まりが形成される。これをシリンジに充填し、穿刺針を用いて椎体内に注入した後、重合反応が進むと硬質でセメント状の合成物が形成される。また、本品は硫酸バリウムを30%含むことによりX線不透過性を高めている。</p> <p><b>製品写真</b> <b>術中の様子</b></p>  <p>粉末ポリマー 液体モノマー 経皮的にセメント注入針が刺されているところ</p> <p>X線もしくはCT透視下に、うつぶせの状態で行う。</p> <p><b>経皮的椎体形成術</b></p>  <p>① ②</p> <p>① 患傷により骨折した椎体</p> <p>② セメント注入針</p> <p>セメント</p> <p>X線もしくはCT透視下に、椎弓を介してセメント注入針を椎体の前方に進める</p> <p>セメントを注入する。十分にセメントが分布したら、セメント注入針を抜く。</p>
4 使用目的	本品は、既存療法に奏功しない転移性骨腫瘍や骨髄腫などの悪性骨腫瘍による有痛性椎体骨折の患者に対して、経皮的椎体形成術を行う際に使用するアクリル製整形外科用骨セメントであり、疼痛の軽減を図ることを目的とする。

1 販売名	KYPHON BKP システム・骨セメントHVR
2 希望業者	メドトロニックソファモアダグネック株式会社
3 構造・原理	<p>BKPシステムは、経皮的に椎体に到達し、バルーンの経路を作成するための数種類の針と、椎体を拡張するためのポリウレタン製のバルーンのセットから成る。セメントは粉末ポリマー(ポリメタクリル酸メチル/メタクリル酸メチル/ステレン共重合体)と液体モノマー(メタクリル酸メチル)から成り、混合すると重合反応が起こって乾燥状態となる。従前のセメントと比較し視認性が向上し、また硬化までに約8分間の作業時間が得られることが特徴である。</p> <p><b>システム</b> <b>セメント</b></p>  <p><b>手術方法</b></p>  <p>① ② ③</p> <p>① 圧迫骨折した椎体</p> <p>② 小皮切で、バルーンの通路を針で作成し、バルーンを挿入</p> <p>③ バルーンを拡張し、骨折を整復する</p> <p>④ ⑤</p> <p>④ バルーンを抜き、空洞(キャビティ)にセメントを充填する</p> <p>⑤ 機器を抜き、閉創</p> <p>手術時の様子</p>
4 使用目的	本品は、保存的治療では疼痛が改善しない骨粗鬆症により骨粗鬆症による椎体骨折を起こした患者において、椎体を内固定し、整復する目的で使用される。椎体の内部にバルーンを挿入し、圧力をかけて椎体の圧迫を整復したのち、できた空洞に専用のセメントを注入する。

新設 ① 在010 水循環回路セット

製品概要

現在、医科特材として設定されているが、  
外来においても定期的な交換が必要

1 販売名	補込み型補助人工心臓システムEVAHEART クールシールユニット
2 希望業者	株式会社サンメディカル技術研究所
3 使用目的	<p>本品は、心臓移植適応の重症心不全患者で、薬物療法や体外式補助人工心臓などの補助循環法によっても継続した代償不全に陥っており、かつ心臓移植以外には救命が困難と考えられる症例に対して、心臓移植までの循環改善に仕込まれる。血液ポンプには遠心型で連続流を発生させることができるモータ駆動のポンプを用いている。</p> <p>クールシールユニットは、受軸の潤滑、血液シールの保持、血液ポンプ内部の冷却等を行うことにより、人工心臓システムの機能を維持する役割を持つ。</p>
4 構造・原理	<p><b>本品(ポンプ)</b> 420g</p> <p><b>クールシールユニット</b> (コントローラ内部に接続されている)</p> <p>体外部分全体で 4.85kg</p> <p><b>構成</b></p>  <p>AC/DCアダプタ コントローラ 血液ポンプ</p> <p>外部モニター 充電器</p> <p><b>ポンプ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ローターポンプ共通の最大の課題であった「回転軸の血液シール」の問題をクールシールシステムで解決</li> </ul> <p>クールシールユニット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・血液ポンプ内にクールシール液(注射用水)を循環させる。</li> <li>・3ヵ月ごとに交換するポンプの耐久性が4,000時間のため</li> </ul>

